

2018年6月19日

会員各位

東アジア日本語教育日本文化研究』第21輯の印刷ミスについて

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、学会集『東アジア日本語教育日本文化研究』第21輯に印刷ミスがありましたので、謹んでお詫びし訂正させていただきます。

修正すべき箇所は2箇所ございます。

①論文「e ラーニング上の日本語学習者の学習プロファイル構築」に関わる目次中の著者名に誤りがありました。また、p.600 の同論文末尾の「6. おわりに」と「謝辞」の部分が欠落しておりました。

②論文「映像作品における翻訳しにくい日本語-日本語非母語話者の認識に関する調査から」の p.464 にあたる「6. 今後の課題」および「謝辞」が欠落しておりました。

編集過程におきましては誠意をもって校正を行っておりますが、このたび第21輯校正の最終確認に際し、出版社との連携ミスのため誤植を見落としたように思われます。

今後このような不始末を引き起こすことのないよう、重々気をつけてまいります。

ウェブ上ではございますが、このたびの誤りについては、関係者各位をはじめ、学会員のみなさまに幾重にもお詫び申し上げます。

韓国事務局 真野友恵